

ぱらボラ

6月号
(通算第23号)

98.6.1

発行: 東灘・地域助け合いネットワーク
TEL 078-843-4029 FAX 078-842-2907



共生の地域を
めざして!!



(5ページを御覧下さい。)



ボランティア募集

ボランティアへの関心が薄れています。
ぜひ皆様のお力をお寄せください。



美術館散歩あらため

「さわやかカーさんぽ」



「どっか行ってみたいけど、ちょっと不安やあ」 そんな人、車でボランティアと一緒に外出しませんか

美術館散歩には、これまでに二十二団体二百十一人の参加がありました。仮設内と病院以外出かけたことのない人、入館時車椅子を借りたのに帰りには玄関から車で歩けた人、思いがけず歓談できた人、喜んで帰りの車の中では笑い声が絶えないグループ、その後写真を持参すると、病床におられるけど「また行きたいわあ。」と言ってくれる人…。等、私達の胸の中には、たくさんの人との出会いが残っています。

当会では、ふだん出かけるのに一人では自信の無い方、および、その御家族の方、高齢者の方のために、車による外出介助を行っています。

最初、小磯美術館へ行く「美術館散歩」を実施し、とじこもりがちな方々と出会い、応援するうちに、王子動物園、相楽園など

美術館内のパッサージュにて



の懐かしい場所を、もう一度訪ねてみたいと言う「近隣再訪」コースが出来ました。一〜三名で車一台を使い買い物や食事散歩などに出かける「日向ぼっこ」もあります。これらを全て総称して「さわやかカー散歩」です。従来の小磯美術館の他、違う場所への御相談も、当会までお電話ください。

4月8日 王子動物園へ

桜のお花見に本山南第二住宅の五名の方と、深江在住の八十九才の女性とボランティア四名で出かけました。ちょうど桜は満開で、車でドライブは石屋川、護国神社、青谷の川沿いに至る道が桜づくしでした。

九十二歳の人と八十代の足の悪い人のグループなので、動物園の入口の近くで無理のない散歩を楽しんで、食堂で温かい昼食をとりました。

どの窓からも桜が見えるので、つつい桜を見ながら、世間話や思い出話に花が咲きました。動物園の中でもアシカは気持ち良さそうな表情をして泳ぎまわり私たちにすり寄ってくるので、心をなごませてくれました。桜の美しさに満喫し、動物のしぐさに大笑いし、昼過ぎに無事帰途につきました。



桜の下で、ハイチーズ！

ボランティア募集

当会では、あわせて「さわやかカーさんぽ」に参加してくれる、運転ボランティアおよび、スタッフを募集しています。まずは、当ネットワークまでお問い合わせ下さい。

皆さまのご支援ありがとうございました

98年4月21日から5月20日までに寄付をいただいた方たちです。

住吉仮設ふれあいセンター、亀井、本田隆志、勝谷重雄、波方保子、吉田幸子、動氣会、藤田弥吉、蔵ノ下きみ子（敬称略）

郵便振替

口座 01140-9-88648

名称 東灘・地域助け合いネットワーク

銀行振込

さくら銀行 甲南支店

普通口座 3994604

口座名義 東灘・地域助け合いネットワーク

代表 武田 純子

「茶話やかダイニング」オープン!

応援しよう!仮設住宅を去る日まで・・・。

震災から三年が過ぎ、復興住宅や再建した元の自宅へと、仮設住宅から多くの人が去っていった。

現在、約二割の人が仮設住宅に残り暮らしている。その中には、自分の希望する住宅に当選せず、まだ行き先のめどのたない人もいる。互いに助け合ってきた、隣近所の人もいなくなり心細い思いをしている。世話役をしている人も引越してしまい住民によって自主運営されてきたふれあいセンターもあまり利用されなくなってきた。

残された人達には、仮設住宅を去る日まで、希望をもって、元気に楽しく過ごして欲しい。

「自分の茶の間の居る

がごとくふれあいセンターで過ごし、みんなで共に食事をする事が、心を癒すのではないだろうか。」そんな思いから、当ネットワークがお手伝いをして昼食会を始めた。

四月二十日、本庄仮設住宅で昼食会が行われた。今日のメニューは、筍のちらしずし、筍の煮物、筍のすまし汁と筍づくしだ。ボランティアが材料や調理器具をふれあいセンターに持ち込み、用意をした。役二十名の人が集まり共に食事を囲んだ。



本庄仮設では、今月第一、三月曜日、「茶話やかダイニング」を行います。その他、六甲第二仮設では毎月第二、第四木曜日、住吉仮設では毎週金曜日「ふれあい喫茶」が行われています。(上村)

ボランティア研修

開催日時=6月4日(木) 13:30~
手話で歌おう。

茶話やか交流会

本山南第二仮設 6月9日(火)
10:00~1:30
本庄第二仮設 6月9日(火)
10:00~1:30

茶話やかダイニング

開催日時=6月1日、15日(月)
開催場所=本庄仮設
ふれあいセンター

ふれあい喫茶

開催日時=6月11日、25日(木)
開催場所=六甲第二仮設
ふれあいセンター

意見交換会

開催日時=6月20日(土)
13時30分~
開催場所=ネットワーク事務所
毎月20日となります。日曜、祝日は翌日になります。たくさんの方の参加をお待ちしています。

6月のふれあいサロン

絵手紙、ミニ色紙、ミュージック他

.....

開催場所=4ページのカレンダーで
確認してください
お問い合わせは当ネットワークまで

不用になった

ベビーフェンス、
ビニールプール

ありませんか。



1998年6月

日 月 火 水 木 金 土

	1 △事務スタッフ会議 ▲茶話やかダイニング 本庄中失	2 ▲ふれあいサロン 西崎眼科	3	4 ▲ボランティア研修 ●ふれあいサロン ミーティング	5 △市民連合助け合い ネットワーク会議	6
7 	8 ▲ふれあいサロン 浜中内科	9 ▲ふれあいサロン 河原医院 ▲茶話やかダイニング 本庄中失	10 ▲茶話やか散歩 ▲ふれあいサロン 聯盛眼科 成山クリニック	11 ▲ふれあい喫茶 ▲ふれあいサロン 川島クリニック	12 △東灘区ボランティ ア連絡会	13 △運営委員会
14 	15 ▲茶話やかダイニング ▲ふれあいサロン 能登医院 谷尻医院	16 ▲ふれあいサロン 田中医院	17 ▲ふれあいサロン 深山医院	18 ▲ふれあいサロン 神尾小児科	19 △東灘地域ケア ネットワーク会議 △大学の町づくり 連絡会議 ▲ふれあいサロン	20 △意見交換会 ▲さわやか散歩
21 	22	23 ▲さわやか散歩 藤田外科 ▲茶話やかダイニング 本庄中失	24 ▲さわやかサロン 有光医院	25 ▲ふれあい喫茶 本庄中失	26 ▲さわやかサロン 高瀬内科	27
28 	29	30				

託児&介護スペース オープン!

当ネットワークではボランティア同士がお互いに子供やお年寄りの面倒を見ながら活動ができるように、フリースペースを作つてもらい活動をスタートしました。

事務所内ではバザー商品の作製、パソコンのデータ入力などの活動もあり、探せばこんなことも...というくらい限り無くあります。その間フリースペースでは、子供同士遊ばせています。また、お年寄りでもいろんな人と接することにより、刺激を受け楽しく過ごせるのではないかと考えています。現在三人の十一ヶ月の赤ちゃん、九一才のおいちゃんがいます。年齢は問いません。このフリースペースで、育児や介護の悩みや情報交換をするもよし、息抜きをするのもよし、行き先はサークルを作れたらいいなと考えています。

毎日育児や介護で大変なのに、なぜボランティアまで?

ボランティア活動を通じて二つのことを私なりに学びました。介護も育児も共通していると思うのですが、『お互いに相手の犠牲になら

ない。』相手の自立を妨げてはいけません。』ということ。この発見は、以前母の看病をした時と、今の育児に役立っています。色んな人と触れ合うことは私と子供の成長につながると思います。(住本)

昨夏より父と暮らすこととなった。実際に父の介護を経験してみても、今まで以上に活動の重要性を実感できるようになった。『共同で介護できたらもっと活動ができるし、悩みも共有できる。父の刺激にもなる。』いつしかそんな思いが強くなり、ベビーのいる住本有希子さんと意見が一致した。(村山)



あすかのひとりごと

「ミーティングしまーす。」朝1番、この一声からNWの一日がスタートする。何も知らず楽しい毎日を送っていた、あれを発見するまでは...

1ヶ月前私は発注した事務用品の箱を開け愕然としてしまった。なぜか糊がゴロゴロと100個も入っていたのだ。私の出した発注表にはきちんと10本入りバック10個と記載されていた。10本のつもりが100本。事務所で使う糊なんてたかが知れている。ああ、なんてことをしてしまったのだろう...

数日後のりこちゃんたちの養子縁組をすべく努力せざるおえなくなったのは言うまでもないだろう。現在も養子縁組受付中です。235円でいかがでしょうか。市価より安くしております。

御協力をお願いします。



	サービス内容	2月	3月	4月
生活支援活動	お話し相手	17	18	16
	通院送迎・介助	3	19	12
	外出介助	32	12	31
	薬取り代行	2	4	4
	買物代行	7	12	5
	引っ越し手伝い・荷物運び・荒ごみ出し	1	1	8
	簡単な修理・修繕	0	0	0
	恒久住宅巡回(新設)			117
	仮設巡回	147	147	188
コミュニティ活動	ふれあいセンター	3	0	0
	茶話やかタイム/ダイニング(旧茶話やか)	10	5	2
	ふれあいサロン	2	14	13
	茶話やか交流会		1	0
	さわやか散歩(旧美術館散歩)	2	1	1
	心のオアシス(手水仮設)	2	1	1
	ふれあい喫茶(新設)			1
	その他のイベント	4	1	2
	その他のイベント準備・打ち合わせ(新設)			2
	ふれあいサロン準備・打ち合わせ		10	11
情報処理・活動	茶話やかタイム準備・打ち合わせ		3	0
	交流会準備・打ち合わせ		1	1
	茶話やかカー散歩準備・打ち合わせ		0	2
	ボランティア研修	1	1	0
	「ばらボラ」発行(取材・編集・発送)	9	17	12
	パソコン事務処理	2	5	7
	外部会議出席	2	1	0
	講師・パネラー	0	0	0
その他	定例会議		0	1
	Vr送迎		23	25
	昼食準備		2	2
	その他		22	18

今月の 新規ボランティアは 4人 でした

竹村美保子
春木美穂
安木英二
松本禎子

ボランティアの声

かかりつけのお医者さんから、ボランティア活動を勧められました。「あなたには絶対無理よ」と愚妻はコメントしましたがネットワークの皆さんの善意と熱意に驚きました。

とても、働きよい環境です。

(安木英二)

訂正

先月号3ページの小西シゲさんは1970年生まれとなっておりましたが正しくは1907年生まれですおわびして、訂正いたします。

東灘・地域助け合いネットワーク
〒658-0053 神戸市東灘区住吉
宮町3丁目4 住吉公園仮設 21-7
TEL 078-843-4029
FAX 078-842-2907

e-mail

tasukeai@mx.meshnet.or.jp

http://www1.meshnet.or.jp/

~tasukeai/

どんな人、どんな人

かなたにみゆき

金谷美幸さん(49)

豊中市在住



被災者が立ち上がる姿を見守りたい!

被災者を対象に高齢者の心のケアにつながる活動をするために結成されたユニバーサル財団のボランティアグループの一人である。震災前から大阪の養護施設を訪問するなどボランティアとして活動していた。財団では、研修に研修を重ね、一昨年は米国ミシガン大学にも研修にいった。精神的身体的に健康になってほしいと思い、活動している。

当ネットワークでは復興住宅での交流会や仮設住宅でのお茶会を担当している。看護婦時代の知識を生かし、血圧計を携えて、健康や食事のアドバイスをを行っている。「血圧測ってもらえるのー。」という声に喜びを感じる日々だ。色んな人の心の痛みに共感できるのは、自身が病気がちで、様々な人生を送ってきたためだと言う。その一方で、ボランティア活動をとおして、多くの人と知り合い、自分の視野を広げている。

今後は、仮設から恒久住宅に移られた方の安心感につながる存在になれたらと思いい信賴していただけるボランティアになるよう努力するつもりだ。

「被災者の方々が立ち上がられる様子を見守り続けたいです。そして、心のケアにつながる活動を通して、地域社会の高齢者福祉に貢献していきたいと思います。」「私自身高齢者となりますが、地域社会の中で、趣味を生かし情報を多く取り入れて、仲間と共に、老後は心豊かに楽しく生きてゆきたいと思っています。」と語る。

編集後記

- 人見知りの方はいいそうです。母親との信頼関係の表れだということです。(住本有希子)
- ばらボラでは皆さんからの御意見の他投稿も受け付けています。是非お寄せ下さい。(上村光代)
- 早くも6月となってしまいました。今年は忙しくて桜もつつじも愛でられなかったの、せめてバラは見に行きたい...(小林里美)